

開進第四小学校 PTA

実行委員会便り

No.8

第8回実行委員会(12月9日)

☆☆☆PTA 会長より☆☆☆

12月3日に開催いたしました年納めの会は無事終了いたしました。皆様のご協力のお陰で、子供たちにとってとても楽しい会になりました。本当にありがとうございました。

開四小に越境して通われている児童の保護者から、保護者の振る舞いの良さがその理由のひとつだというお話をうかがいました。良いところは今後も続けていければいいな、と思っています。

《活動報告》

- 11月13日(日) 羽沢町会防災訓練
- 11月22日(火) 九校交流研修会<文化・教養委員会>(於:開四小)
- 11月25日(金)・26日(土) 学芸会
- 12月2日(金) 年納めの会 前日準備
- 12月3日(土) 年納めの会
- 12月4日(日) 年納めの会 片付け
- 12月8日(木) 練馬区学校保健大会(於:練馬文化センター)
- // 仲二町会防犯パトロール



♪ 12月3日(土)開催 年納めの会について ♪

今年度は12月と思えないほどの暖かさと、晴天に恵まれたなかでの開催となりました。開四小児童や先生方、会の運営にご協力くださいました皆様など、計730名ほどのたくさんの方々にご来場いただき、とても楽しく賑やかな会となりました。

《お礼》年納めの会を終えて…

年納めの会は皆様のご協力のもと、大きなトラブルもなく無事終了いたしました。今年度重要視しておりました衛生・安全面においても皆様のご理解とご協力を得て徹底していくことができました。前日準備や当日の準備・運営・片付け等お手伝い下さいました皆様、本当にありがとうございました。

《感想と提案》来年の年納めの会に向けて…

- ★お餅のつきあがり時間などを考慮し、開始時期を繰り下げたほうがよいのではないか？
- ★臼の管理や老朽化・作業の効率化を考慮して、餅つき用品のレンタルを検討してはどうか？
- ★お餅の量と豚汁の量を見直すとよいのではないか？

感想・提案等につきましては、次年度の年納めの会がよりよいものになるように引き継いでいこうと思います。



開四小児童へのお餅・豚汁の優先配付を徹底し、来場者数を把握しやすくするため、今年度は試験的にスタンプカードを導入しました！

《各委員会より》 ●活動報告 ○今後の予定

【学級代表委員会】

- 11/18 九校交流研修会
- 11/25 ベルマーク便り 発行
- 12/5～8 ベルマーク週間
- ～12/19 ベルマーク学年・クラス集計作業
- 12/20 第4回常任委員会
- 〃 ベルマーク全体集計作業⇒発送

【文化委員会】

- 11/11 <育成>音楽祭 反省会
- 11/22 九校交流研修会
- 12/6 和室清掃

【校外委員会】

- 11/15 九校交流研修会
- 12/6 和室清掃

【広報委員会】

- 11/25・26 学芸会取材(203号)
- 12/3 年納めの会 取材
- 〃 203号編集会議
- 12/10 持久走記録会 取材
- H29
- 1/9 『つきやまの便り』203号編集会議
- 1/30 『つきやまの便り』203号入稿

【選考委員会】

- 11/8 第4回常任委員会(次年度役員候補への電話交渉開始)
- 11/8 第5回常任委員会(次年度役員候補への電話交渉の結果報告と対策)
- 12/14 第6回常任委員会(次年度役員候補への電話交渉の結果報告と対策)

《今後の予定》



- 12月10日(土) 持久走記録会
- 12月13日(火) 年納めの会 反省会
- 12月15日(木) 校内保健委員会
- 平成29年
- 1月19日(木) 避難拠点運営連絡会
- 1月20日(金) 小P連 家庭教育振興大会

小P連 「学童事故傷害見舞金制度」のご案内

小P連では今年度、児童の交通事故や思わぬ事故に対して見舞金を贈る制度を設けております。

- ✓ 学校内でのケガ以外にも、家と学校との往復中や学校外で負ったケガも対象になります。
- ✓ 平成28年4月1日以降にお子様ケガをしている場合は対象になる可能性がありますので、お気軽にPTA役員(担当:山崎)までお問い合わせください。

ご報告

平成28年度 練馬区学校保健大会 特別講演より

12月8日(木) 練馬文化センター 小ホールにて、研究発表に引き続き、岸 英光先生を講師にお招きしての特別講演『子どもが軽やかに伸びるパラダイムシフト・コーチング』がありました。

パラダイムシフト・コーチングとは???

自分や、周囲の人がいつの間にか思い込んだり、作り上げてしまっている、自分の可能性の「限界」や「枠組み」を取り払い、成長したいだけ伸びていいんだよ、と心を解放してあげることだそうです。

【講演内容】

講演では、「子どもを“褒める”のではなく、“認める”のが大事であり、人をつき動かすのは“快(かい)”ではなく、“甲斐(かい)”であること。認められ、やりがいを感じる気持ちが人をどんどん成長させるきっかけになる。」とお話いただきました。

参加者一同、岸先生のお話に大きな刺激を受け、あっという間の1時間30分でした。